

第4グループ 千葉南ロータリークラブ 活動報告

「第17回国際里山の集い」

2019年10月6日(日)

この事業は、20年前にロータリーの留学生の相互のまたロータリアンとの交流会として、千葉県に居住した思い出になればと里山（千葉市若葉区）に植樹を行い、その後は毎年、幼木の下草刈を行い手入れしてきました。

今年は、台風15号の影響で倒木や枝折れ等の被害があり、例年の何倍もの下準備が必要でしたが、諸岡ガバナーの掲げる「千葉からロータリーを元気に」のテーマの実現に向け、地区のご後援もいただき、一般市民を交えた「ロータリーデーイベント」として開催することができました。奨学生、学友32名の招待者や一般の方々、ロータリアンなど94名が参加しました。

また地区組織として、「学友連絡協議会（秋谷陽一郎会長）」が発足し、青少年育成に係るロータリー関係者の交流を横断的に進めることとなり、一緒になって準備してきました。20年前に当クラブの米山奨学生であり一緒に植樹をした劉会員は、入会4年目にして、今年度の地区米山奨学委員会に所属し活躍してくれています。

まず、環境問題についてのレクチャーがあり、草刈り作業を全員で体験した後、広葉樹のキャンプ場に移動し、バーベキューやソーメン流し等の美味しい食事をいただきながら、久しぶりの友達に近況報告をしたり、初対面の人とも語り合ったりして気持ちの良い里山で楽しく過ごしリフレッシュすることができました。



